



平成24年度
〈第 1 号〉
5月2日発行
〒860-0003
熊本市中央区古城町3-1
TEL:096(354)4933 FAX:096(324)0748
<http://www.higo.ed.jp/sh/dai1sh/>

34年ぶりに男子70人が入学！



4月9日(月)、入学式が行われ、34年ぶりの男子70人を含む377人が第一高校での新生活をスタートさせました。森塚校長は式辞の中で、本校OGで歌人の故・安永露子先生の歌「純白の羽をひらきて大空に翔びたつまでを学べひたすら」を紹介し、「高い目標を掲げて、継続した努力を続けて欲しい。」と新入生を激励しました。

新入生代表の原田君は「第一高校の生徒であることを自覚し、白梅の精神を培い、自分の目標に向かって頑張りたい。仲間とともに高め合い、励まし合って凜とした高校生活を送りたい。」と力強く宣誓しました。

クラス編成は、1組が英語コース(男子3人)、2~4組は男女ほぼ同数のクラス、5~9組は女子だけのクラスとなっています。



1年担任の紹介



新入生代表宣誓



初めてのホームルーム

新年度のごあいさつ

校長 森塚 利徳

平成24年度の始まりにあたり、ごあいさつを申し上げます。

日頃より、本校の教育活動に対し、深い御理解の下、御支援、御協力をいただきまして、ありがとうございます。特に、昨年度の男女共学推進の活動につきましては、中学校の校長先生はじめ、諸先生方、中学生及びその保護者の皆さん方に、たいへん御世話になりました。御蔭をもちまして、70人の男子生徒を含めて、377人の新入生を迎えることができ、学校も、これまで以上に活気づいたと喜んでいるところです。皆様方には、心から感謝申し上げます。

さて、4月9日(月)の入学式から、約1ヶ月が経ち、新入生は4月10日(火)に対面式、4月18日(水)~20日(金)に集団宿泊研修として南関町のホテルセキアでの研修を終えました。この間、「第一高校での授業」も始まり、野球部やサッカー部といった新設の部活動も展開されています。生徒達は、現在、5月13日(日)の一高祭体育部門(本校の体育祭)に向けて、練習を重ねているところです。

このような中で、私たちは、新入生が、次第に「一高生」になっていく姿を見て、頼もしさを感じるとともに、これらの新入生が、「第一高校に来てよかった。」と思うような教育活動を展開すべきだと気を引き締めているところです。

中学校におかれましては、今後とも、本校の教育活動の充実、発展、とりわけ、男女共学推進のために、御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、本年度も、この「白梅だより」、ホームページ、学校説明会(中学生対象は、7月開催予定)等をとおして、本校の情報を発信していく予定です。特に、本校のホームページは、随時更新していますので、中学生の皆さんなどが、すぐに最新の情報を得たい場合は、たいへん便利だと思います。もし、来校して、実際に見たい、話を聞きたいという御要望があれば、御連絡ください。大歓迎です。

新入生集団宿泊研修

4月18日(水)～4月20日(金)までの2泊3日、玉名郡南関町のホテルセキアで宿泊研修が実施されました。高校生活がスムーズにスタートできるように、教科学習などのガイダンスのほか、カウンセラーによる講話「友だちになろう ～自己紹介の方法～」、交通安全教育講話、校歌コンテストなどが行われました。



校歌コンテスト



「友だちになろう！」

たくさんの講話を聞き、今までにない考え方を持つこともできました。高校に入学して、今何をすべきなのか、どんな気持ちで生活していかなければならないのかということを知り、これからの自分に必要な目標を決めることができました。(2組女子)

研修を終えて

今回の宿泊研修では、第一高校のさまざまなことが学べ、級友との絆も深まったと思います。特に英語クラスは3年間同じメンバーなので、一生涯の友人となれるような絆を深めていけたらいいなと思います。勉強の面でも生活の面でも大きく成長できたと思います。(1組女子)



自分たちのために講話をしてくださった先生や、ホテルの人たちがしっかり準備や片付けをして自分たちが活動をしやすいような環境を作ってくださっていました。自分たちはとても多くの人たちの助けを借りて生活しているんだと改めて思い、これからそんな人たちの助けを無駄にしないように生活していきたいと思う。(3組男子)



留学生も研修に参加

これまでの自分の甘さを痛感した。それと同時に、今、自分を変えなくてはと強く思った。一高生という自覚と誇りを持って、少しずつ自分を変えていきたい。(4組男子)

友だちとの交流が深まったことが、この3日間での一番の収穫だと思います。宿泊研修は勉強ではなく、人として当たり前のことを学ぶ場でした。今回限りではなく、これから3年間ずっと続けていくことが大切だと思います。(6組女子)



読書の時間

特に心に残ったのは、教頭先生が講話で言われた「才能やパワーをどれだけ持っているかではなく、持っているものをどう使うか」と「可能性は無限大」という言葉です。私も何らかの才能、パワーを持っているはずで、これからの高校生活で積極的に自分を見つめ直し、向き合うことで引き出したいと思います。(7組女子)

いろいろな人と話したりすることで、お互いをよく知ることができて、本当に良かったと思いました。人は一人では生きていけないという言葉を大切に、友だちも大切にしていきたいと思います。(5組女子)

研修の中で先生たちは「凛とした一高生」のことを何度も言われました。この制服は私たちしか着ることができません。私は自分が胸を張って第一高校の生徒と言えるようになりたいと思います。(8組女子)

3日間を通して、私たちは学校内だけでは学ぶことができない多くの大切なことを学んだと思う。5分前行動や挨拶、身だしなみを整える、お世話をして下さった方々への感謝の気持ち、思いやりやマナー。すべて当たり前のことではあると思うけど、当たり前のことを当たり前に行えるようになりたいと思う。(9組女子)